
夢中夢

樺井ロビン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

夢中夢

【ZINE】

Z8469Z

【作者名】

樺井ロビン

【あらすじ】

夢の中で見る夢は、現実より悲しいね。

ヤバイ。最近、心身ともにやられてるのだけど

昨夜はたぶん、ほとんど眠つてない。。

夢を見ていたのだけれど、その夢はかつて見た夢。

元カレと、旅行に行く、同じシチュエーション、同じ感情、でも、すごい既視感。かつて自分が見た夢の中にいる自分がわかつてて、でもうまく振るまえない。

ロビンは、実際に部屋を7、8回引越ししている。

そして、夢の中でも、何個か部屋がある。

夢を見てるとき、それが、夢の部屋なのか、本当にかつて過(こ)じた部屋なのか、わからない。本当に、田覚める瞬間までわからない。そして、田覚めた瞬間さえも、時々自分がどこにいるのかわからない。180度、景色が回転して、「あ、今の部屋だ」と気付くことが多い。

あと、ドアが壊れる夢。一つが((つづりの~)のまかりドアが壊れて

もう、ドアがべろんべろんになつてて、そこには誰かが入つてこようとして

こわくてこわくて。でも、今年の夏くらいに、その夢の中でも現実には、脳梗塞で左半身麻痺している父が出てきて

「お父さんが、直してやるから、大丈夫」と、言つてくれて、泣けてくるロビン、まつとした。夢の中でも父の左半身は麻痺してたけど、

ああ、お父さんだ、って思つた。

実際は幼児返りして、そんなこと言つてくれそうになんだけど。

あ～、なんか悲しいページになってしまったので、この辺で、おやす
ぱえ～。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8469z/>

夢中夢

2011年12月26日21時06分発行